

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	板橋区役所	代表者名	坂本 健
担当者部署	政策経営部	連絡先電話番号	03-3579-2043
担当者役職	副係長	担当者氏名	町田 大和
		連絡先E-mail	
住所	173-8501 東京都板橋区板橋二丁目66番1号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三木 浩平
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年8月15日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時00分	18時00分	
				活動時間（分）	240
3-2. 派遣場所	会場名	板橋区役所 情報処理センター 10階	最寄駅	都営三田線 板橋区役所前駅	
	所在地	東京都板橋区板橋二丁目65番6号	最寄駅からの交通手段	徒歩5分	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	現在の「板橋区ICT推進・活用計画2025」では、業務効率化につなげるためにRPA等の活用を進めている。しかし、チャットGPTなど新しい技術の活用が不足しており、計画策定以降の技術やツールを取り入れる形で改訂を行う必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	必要な「新しい技術の整備や活用」を進め、区民サービス向上につなげていく。また、「区の課題や目指すべき姿」を設定した上で、DXを推進するための効果的な取り組みを充実させる。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	「新しい技術の整備や活用」という視点で、他自治体のChatGPT活用事例や基幹系システムの標準化・共通化に関する国の動向等を共有頂いた。 また、オンライン申請やデータの利活用等、他自治体の業務経験に基づき、有益な助言を受けることができた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	他自治体のChatGPT活用事例や基幹系システムの標準化・共通化に関する国の動向等を踏まえた計画策定を進める。また、区民意識意向調査結果等から、区民が感じる課題を捉えて対応策を施策化する。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 「板橋区DX推進計画2025（仮称）」後期計画（素案）	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	「板橋区DX推進計画2025（仮称）」後期計画（素案）を議会等へ報告しつつ、完成をめざす。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



